



地域の巣と成り往かむ 高

Tenryu high school



学校便り
6月号
2025.6.2 発行

◆5月の本校の地域との協働活動の紹介と天竜ラボ◆



・天竜ジビエフェスで天竜おにぎりの販売

天竜ラボ生徒は、5月18日開催の「天竜ジビエフェス」に参加し、森のマルシェきころと「天竜おにぎり」2種を販売しました。今回も無事に完売できました。この天竜おにぎりは、天竜区の獣害やジビエのおいしさを知ってもらおうと開発したもので、天竜産の鹿肉と味噌をあえたがっつり系おにぎりと、伝統ある北遠椎茸の乾燥を丁寧に煮たジューシーなシイタケがまるごと1つ入ったおにぎりです。

・中山間地域振興計画勉強会開催

5月28日には、天竜区役所から中山間地域振興課の方をお呼びして、勉強会を開催しました。今年度これから活動する天竜ラボの生徒、ボランティア部の生徒が対象です。たくさんの生徒が集まり、盛況となりました。

・二俣小学校の運動会のお手伝い

ボランティア部生徒は、5月24日、道具出しや競技のお手伝いを中心に子どもたちや先生方、保護者のみなさんと運動会に参加させていただき、素晴らしい経験になりました。高校生たちは、自分たちの小学校時代を思い出しました。詳細は、二俣小学校のブログにてご確認ください。

・静岡文化芸術大学と「旧田代家住宅の七夕」についての打ち合わせ

25日は、旧田代家住宅で、静岡文化芸術大学の新妻先生と学生、本校ボランティア部の生徒、天竜区まちづくり推進課、ボランティアガイドの方々と「旧田代家住宅の七夕」についての第2回打ち合わせを行い、周辺の散策も行いました。今年度から天竜高校はこのイベントの共催団体となり、生徒たちは自分事としていろんなアイデアを出し合っています。

・チャリティ古本市の進ちょく状況

本校文化祭でボランティア部がチャリティ古本市を行うに伴い、寄付先の「アジア教育友好協会(AEFA)」事務局の金子さんにアジアの教育事情やAEFAの活動について説明を受けました。高校生からは、いくらぐらい集めると何ができるのかといった質問がありました。皆さんのおかげで、本が続々と集まっています(5月28日現在)。次回は、文化祭での様子をお伝えします。

・二俣城址清掃活動

24日は、天竜商工会の呼びかけで二俣城の清掃活動を行いました。本校からは校長の渡邊と、地域協働センター長の栗飯原が参加しました。朝月副市長も参加され、集まった皆さんで、いい汗を流しました。



天竜ラボはじめ地域協働活動は、本校facebookページにて公開していますので、ぜひご登録ください。



《防災設備点検を行いました》

5月21日 教職員を対象に防災設備点検が行われました。防災倉庫の備蓄確認、発電機の始動点検、マンホールトイレの設置演習などが行われました。マンホールトイレの設置では多くの先生方が協力して1台のトイレを設置し、ロープによる固定やポンプでの水くみ作業など、四苦八苦しながら行いました。



★6月の予定★

- 3日（火）貧血検査（1年）
- 5日（木）輝竜祭準備（終日）
- 6日（金）輝竜祭（校内）
- 7日（土）輝竜祭（一般）
- 9日（月）代休



- 13日（金）耳鼻科検診（1年、2・3年希望者）
- 18日（水）農業クラブ各種発表県大会
- 20日（金）思春期講座（1年）
- 26日（木）～7月1日（火）期末テスト

●刈払機実習

2年森林科学類型では、刈払機による草刈り実習を行いました。初めて刈払機に触れる生徒が多く、緊張した様子で機械を使って草刈りを行っていました。これから何度も授業で取り扱う機械になるため、少しづつ慣れていくように頑張ります。



●3級造園技能士検定 練習中！

森林・環境科の土木・造園類型の3年生は、現在3級造園技能士検定の受験に向け、実技の練習中です。2年生の頃から練習を重ねて、現在は制限時間内に区画の完成を目指しています。本番まであと2ヶ月程度、合格目指して頑張ります。

●飼育栽培類型 うさぎとチャボの衛生管理・飼育管理の練習中！

飼育栽培類型の2年生は、将来動物関係の職業に役立てるために頑張っています。

●「チェーンソー実習」

3年森林科学類型は今年度から「総合実習」という授業で本格的にコンパス測量の授業を実施しています。また、チェーンソー実習を行っています。輪切りや横切りなど、丸太を使用して、基本的な切り方の練習を積み重ねています。文化祭でもデモンストレーションで実施するので練習を重ね、技術の向上を目指して頑張ります！



●総合学科建築系列、全国コンペで快挙達成！

中央工学校が主催する「高校生対象コンペティション」は、今年で19回目を迎える歴史ある大会です。全国51校から902作品もの応募がある中、総合学科建築系列の3年生（応募時2年生）、松下燿大さんと村松拓真さんが見事奨励賞を受賞しました！今回のテーマは「子どもを育む軽井沢の暮らし」。自然に囲まれ、家族が心豊かに過ごせる理想的な住まいを提案するという、とても創造的でやりがいのある課題でした。二人は、日頃建築系列で培った知識と技術を最大限に活かし、独自の視点とアイデアでこの難題に挑みました。審査委員長は、著名な建築家である御手洗 龍先生。数々の受賞歴を持ち、東京大学の非常勤講師も務める御手洗先生が、一つひとつの作品を厳正に審査しました。そんな高みを目指すコンペティションで、天竜高校の生徒たちが評価されたことは、彼らの才能と努力が本物であることを証明です。



●部活動報告●

ボート部★ 県総体結果【東海総体・全国総体出場決定！！】

悪天候に見舞われたためレース数を削減して行われましたがインターハイ代表が決まりました。

○男子シングルスカル

A(大久保 圭惟) 優勝→東海総体、全国総体

○女子ダブルスカル

(鈴木 奏・川村 和葉) 3位→東海総体

陸上部★ 県大会インターハイ 5月23日(金)～25日(日)の3日間にエコパで開催されました。

24HRの向山が女子ハンマー投げに出場し、14位でこの大会を終了しました。